ふるさと上島学への招待②

上島町教育委員会
有馬　啓介

固有の情景

ルーペを用いてこの写真の細部を観察します。制服を着た小さな子どもたちが集団で登下校しています。通りには多くの商店が立ち並び、銀行もあります。

昨年度実施した「ふるさと愛媛学」調査研究普及活動では、地域の皆様への聞き取り調査を基に、昭和30年代から40年代にかけての町並みを復元し、その成果を調査報告書に掲載しました。魚島の篠塚漁港周辺、弓削島の下弓削地区、生名島の生名港周辺及び立石港周辺、岩城島の岩城港周辺を調査対象としました。前述の写真は、現在の弓削総合支所から下弓削地区中央集会所に続く通りを撮影したものです。

現代の町並みは、50年以上前の町並みと比べると、均質化しているような気がします。かつて、地域での生活は、基本的にその土地で完結し、満たされていました。そこには、地域共同体が形成した唯一無二の固有の情景がありました。一方、都市化・均質化・荒廃を免れた一部の町並みは、観光地として活用されている現状があります。

「白砂青松」と「段畑」は、かつての瀬戸内の代表的な景観です。日本人は、この景観に憧憬の念を抱きます。しかし、それらの景観の形成の背景として、製塩業による山の裸地化（花崗岩の浸食）、平地の少ない島の地形等の様々な事実を知る必要があります。大事なことは、先人の知恵と技術を学ぶことです。ノスタルジアから一歩抜け出し、ちょっと昔のことを学んではいかがでしょうか。

立派な看板に負けないお店に

島おこし協力隊活動報告

島おこし協力隊
吉田　浩士

こんにちは、島おこし協力隊の吉田です。商店を開店してから２ヶ月が経ちました。商店を始めてから、島の方から、様々な料理や魚を頂くようになりました。

海の近くだから頂けるものや、昔から引き継がれてきた調理法等、手間暇かけて作られた料理は、とても美味しく「魚島に来て良かったなぁ」と思いながら、頂いています。

最近は頂いてばかりで、恐縮するのですが、今後は商店のサービスを通してお返し出来ればと思っています。

さて５月に入って気温も上がり、商店でも売れるものが変わってきました。今まではチョコレートがよく売れていたのですが、気温が上がりアイスクリームが良く売れるようになりました。２～３日で冷凍庫が空になる時もあります。

夏に向けて冷たいビールが置けたらいいのですが、まだ許可の関係上置くことが出来ませんが、なんとか夏本番を迎えるまでに、冷たいビールが置けたらいいなと思っています。

今月の写真は魚島商店の看板です。弓削愛木会の方に作って頂きました。とても立派な看板を短期間で作って頂きました。また設置の際は船が出発する限られた時間で、手際良く設置して頂きました。立派な看板に負けないようなお店にしたいと思います。

弓削愛木会の皆様ありがとうございました。

弓削高等学校

http://ehm-yuge-h.esnet.ed.jp/

決意新たに15名の新入生入学

平成27年度入学式

平成27年４月７日(火)に、入学式が行われました。今年は15名の新入生が弓削高校に入学しました。これから１年間、全校生徒一丸となって弓削高校を盛り上げていきます！

１年生、集団宿泊研修へ

平成27年４月９日(木)からの２日間、１年生15名が生名の蛙石荘へ集団宿泊研修に行ってきました。１年生の濱田日和さんは、２日間を振り返って、「集団生活を通して仲間との交流を深めることができました。この研修を通して学んだことを生かして、これからの学校生活を頑張っていきたいです。」と話していました。

第17回神奈川大学全国高校生俳句大賞に津國亜美さんが入選

平成27年３月14日(土)に、第17回神奈川大学全国高校生俳句大賞の授賞式があり、２年生の津國亜美さんが入選し、参加しました。「詠み手の人を笑顔にできるような自分らしい俳句をこれからも作っていきたいです。」と話していました。

「時間止め残る課題や夕凪けり」
「残業の帰りの母に星月夜」
「向日葵を撫でて帰るよ立ちこぎで」

弓削商船高等専門学校

http://www.yuge.ac.jp/

弓削島の魅力を感じる弓削島四国

平成27年度入寮式を開催

白砂寮では平成27年４月５日(日)に入寮式を開催しました。

本年度は１年生が３学科あわせて120名、電子機械及び情報工学科４年次編入生４名、専攻科（生産システム工学専攻）１年生４名、そして、留学生３名の計131名が新たに入寮しました。

式ではまず、寮務主事より入寮の許可が行われ、寮務関係教職員より自己紹介が行われました。最後に寮生会役員から歓迎の挨拶があり、式は閉会しました。

131名という過去に例がないほどの多くの寮生が入寮し、賑やかになった反面、近隣住民の皆様方にはご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、これまでと同様、温かい目で寮生たちの成長を見守ってくださいますようお願いいたします。

弓削島四国に寮生が参加

平成27年４月19日(日)に弓削島四国が行われました。各札所にはお菓子などのお接待があり、地域の住民や近隣から訪れた人々で賑わいます。

今年の島四国には、白砂寮１年生有志90名が、寮務主事・主事補の教員、高学年寮生の引率のもとで参加しました。札所では地域の方々と挨拶や会話を交わしたり、丘の上からの美しい瀬戸内の景色を堪能したりと、弓削島の魅力を肌で感じた１日でした。